

報道関係者各位

2024年12月20日
株式会社ゆうちょ銀行

大阪府内のゆうちょ銀行ATMのデジタルサイネージで
「大阪エヴェッサ」の広告を放映します

株式会社ゆうちょ銀行（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 笠間 貴之、以下「ゆうちょ銀行」）は、現金自動預払機（ATM）コーナーに設置しているデジタルサイネージを活用した地域貢献策の一環として、地方公共団体や一般企業等が作成したコンテンツ（静止画・動画）の放映を受け付けております。

2024年12月26日（木）より、プロバスケットボールクラブ「大阪エヴェッサ」を運営するヒューマンプランニング株式会社（大阪府大阪市、代表取締役 磯村 英孝）様のコンテンツを大阪府内の店舗外ATMコーナーで放映しますので、お知らせいたします。



1. ATM デジタルサイネージの活用による地域貢献

ゆうちょ銀行は、全国に展開する店舗、ATM 等の様々な拠点のネットワークを活かした多様な事業者との連携により、社会と地域の発展を実現する「共創プラットフォーム」の構築を目指しております。ゆうちょ銀行は全国に約 31,200 台（2024 年 3 月末）の ATM を設置展開し、一部 ATM コーナーに設置しているデジタルサイネージを活用した広告ビジネスに取り組んでおります。

今回、大阪府を中心に地域に根差した活動をしている B. LEAGUE クラブ「大阪エヴェッサ」の広告を放映し、大阪エヴェッサの活動を一層盛り上げることで、地域の発展に貢献して参ります。

放映する広告は、大阪エヴェッサの選手たちが繰り広げる圧巻のプレーが伝わる動画となっています。コート駆け抜けるスピード、華麗なシュート、そしてクラブの一体感が見る人の心を揺さぶります。

- ・放映場所：大阪府内のゆうちょ銀行の店舗外 ATM 102 台
- ・放映期間：2024 年 12 月 26 日（木）から 2025 年 1 月 31 日（金）まで

2. 大阪エヴェッサについて

大阪エヴェッサは、2005 年に設立され、大阪府大阪市をホームタウンとする大阪唯一のプロバスケットボールクラブです。2024-25 シーズンでクラブ創設 20 年の節目を迎え、「OSAKA SOUL やったるで！」のローガンのもと、さらに一層魂を燃やし、バスケットボールを通じて大阪のスポーツ文化を盛り上げる存在となっています。

大阪エヴェッサは、地域と密着した活動を行っており、バスケットボール教室やチャリティイベントを開催しています。

大阪エヴェッサについては、以下の公式サイトをご覧ください。

<https://www.evessa.com/>

(参考) ゆうちょ銀行 ATM のデジタルサイネージについて

ゆうちょ銀行 ATM のデジタルサイネージは、ATM をご利用のお客さまに向けて、ATM 稼働時間など商品・サービスに関する様々な情報を掲載しております。サイネージに掲載する情報は、ゆうちょ銀行 ATM のサービス内容等に加え、地方自治体等の広告の掲載も可能です。

ゆうちょ銀行 ATM のデジタルサイネージは、銀行業界のサイネージ広告では全都道府県で放映が可能な唯一の広告媒体です。

- ・ 設置台数：全国 2,328 台（2024 年 11 月末）（ゆうちょ銀行全直営店 902 台、店舗外 1,426 台）
- ・ ATM 利用者数：1 日 1 台当たり 300～400 人程度
- ・ コンテンツの長さ：1 コマ 15 秒
- ・ 放映頻度：1 時間当たり 24 回以上（放映地域や期間等のご相談に応じます。）

(ゆうちょ銀行 ATM のデジタルサイネージ (ATM 上部に設置))



ゆうちょ銀行は、引き続き地域の皆さまとのリレーションを深めるとともに、多様な形での地域貢献に取り組んで参ります。

【お客さまのお問い合わせ先】

ゆうちょコールセンター
0120-108-420 (通話料無料)

〈受付時間〉

ゆうちょ銀行 Web サイトの [お問い合わせページ](#) でご確認ください。

※携帯電話等からも通話料無料でご利用いただけます。

※IP 電話等一部ご利用いただけない場合があります。

※ご利用の際は、発信者番号を通知してください。

(電話機が非通知設定の方は、上記の電話番号の最初に 186 をつけてお掛けください)